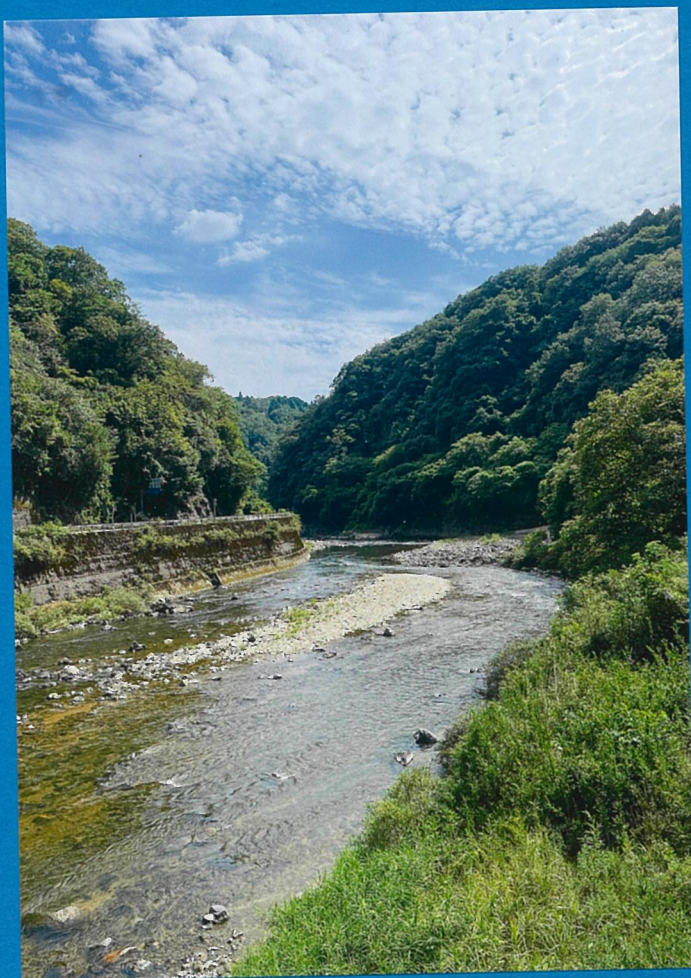


# 土岐川の源流をめざして





# 土岐川の源流をめざして



|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 学 | 校 | の | 近 | に | 笠 | 原 | 川 | が | 土 | 岐 | 川 | に | 合 | 流 |
| す | る | 所 | が | あ | り | ま | す | 。 | 土 | 岐 | 川 | に | は | ほ |
| か | に | ど | ん | な | 川 | が | 合 | 流 | し | て | い | る | の | か |
| 土 | 岐 | 川 | は | ど | こ | か | ら | 流 | れ | て | い | る | の | か |
| を | 見 | た | い | と | 思 | い | ま | し | た | 。 |   |   |   |   |



土岐川は庄内川の上流部で愛知県  
 入ると庄内川とよばれます。  
 恵那市の夕立山から瑞浪市、土岐  
 市、多治見市を流れて庄内川とな  
 ります。庄内川は全長約96kmで  
 その内土岐川は約50kmです。



岐阜県公式ホームページ  
 土岐川圏域河川整備計画  
[pref.gifu.lg.jp](http://pref.gifu.lg.jp) より

土岐川は愛知県に入ると庄内川に  
 なります。まずは土岐川の一番下  
 流の古虎溪から上流に向かいます。





古虎溪橋から



このあたりから  
庄内川(愛知県)



すこし大きめの石  
がごろごろありまし  
た。

写真の  は川の  
流れる方向を表します





市之倉川は土  
山支川に合流します



古虎溪公園の横に  
市之倉川が流れて  
いました。  
岩の間を流れてい  
る感じでした。  
公園は木陰でジメ  
ジメしていて、ヘ  
ビがいてビックリ  
しました。







県病院の近くに幸沢川が合流しています。  
 近くには池田下水処理場や土岐川左岸ポン  
 プ場があります。

下水処理場では家庭な  
 どからでたよごれた水をき  
 れいにしえて川に戻します



池田下水  
 処理場

土岐川右岸  
 ポンプ場

幸沢川

平成23年の台風19号の大雨で浸  
 水被害があったのでポンプ場  
 が整備・建設されました。平  
 和町に集まる内水を排水して浸水を  
 ふせがめます。



土岐川左岸  
 ポンプ場





池田排水ひ管  
と書いてある

ひ管は支川が大きな川と  
合流する場合に合流する川の  
水位が高くなった時に、その水が  
堤防内に逆流しないようにする施設  
です。

このような施設の中心堤防の  
中にトンネルのようになってコンクリートの水  
路を通しそこに設置されたゲートで  
す。

岐阜県公式ホームページ  
用語集より  
<https://www.pref.gifu.lg.jp>



さらに  
上流に  
行きます







笠原川  
ホソソフ場

笠原川が土岐川に合流  
する所にもホソソフ場があ  
りました。







昭和木橋

木橋を支える橋脚に  
水位がわかるように「危険」  
「注意」の表示が  
ありました。

# 雨量水位 観測所



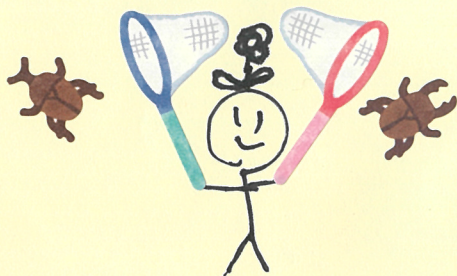
昭和木橋と多治見木橋  
の間の右岸側にありま  
した。



庄内川水系土岐川  
国土交通省多治見雨量・水位観測所  
岐阜県多治見市観音町3丁目  
標高 90.30m 緯度 35°49'N  
経度 137°07'E  
TEL 057-237-1111  
FAX 057-237-1112  
中田地方整備局 庄内川河川事務所



倉見・貝リ戸で倉見・貝リされ  
たデータは「管理事務所」に  
送られます。



インターネットなどで川の  
水位や雨量を見ることもでき  
ます。

## リアルタイムな土岐川・庄内川の気象・河川状況

携帯用：モードやインターネットで、降雨状況、水位・雨量データを取扱します。

i モードで降雨状況、水位・  
雨量データを見るときは…

無料

<http://i.river.go.jp/>

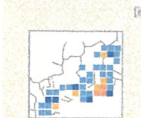


河川の防災情報

川の防災情報

レーダー現在/中部地方

6/20 23:00現在



レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

レーダー雨量  
6/20 23:00現在

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

川の防災情報

テレメータ：雨量・水位・水温・気圧・風速・風向

テレメータとは、河川に設置された観測機器のことです。

「地方選別」→「都道府県選別」→「市町村選別」の手順で見たい地域  
を絞り込み、その地域の「水位」もしくは「雨量」の観測所を表示。

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

雨量データ

気象情報は

● 知りたい場所の市外局番 + 177

河川情報は

● インターネットで降雨状況、水位・雨量データを見るときは…  
<http://www.river.go.jp>

● 庄内川のホームページでは、河川情報のほか、画像も見られます  
<http://www.shonagawa.go.jp>

携帯電話  
インターネット <http://www.cbr.mlit.go.jp/shonai/>



多治見橋にはほかの  
橋にはない古そうな街  
灯があります  
1936年生まれだそうです。





山の中の岩がゴツゴツした戸を流れていました。カーブが多く川の流れが早かったです。



土合橋

山吹町の土山支川にかかる橋から撮りました。真ん中に大きな岩がありました。





# 土岐市



土岐市に入りました

土岐市に入ってもまだまだ川の流はけがきつて岩場が続きます。

川の左岸に右積みなのにかみえました。中部電力土岐川発電所の足かです。





## つま木川合流

2



山道をぬけたらつま木川が土岐川に合流していました。川の幅が広くなり流れもゆるやかになりました。

## 月田川合流

3





# 肥田川



## 林前橋





肥田川の上流に向かって行くと  
木佐児岩大橋が見えてき  
ました。とても高い所にあた  
りました。

9

## 木佐児岩大橋



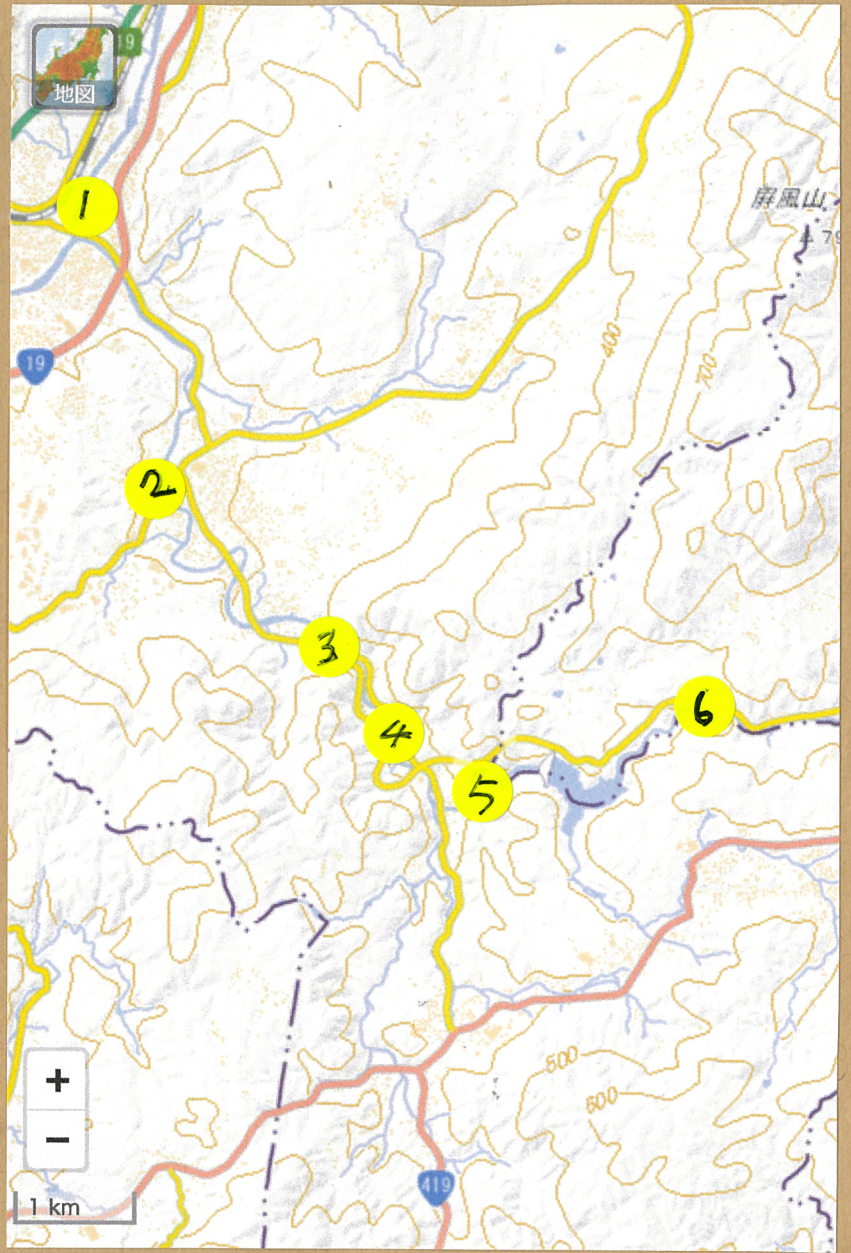
木佐児岩は長さ18m高さ  
18m重さは推定13125トン  
だそうです。市の天然記念物  
に指定されています。

## 木佐児岩





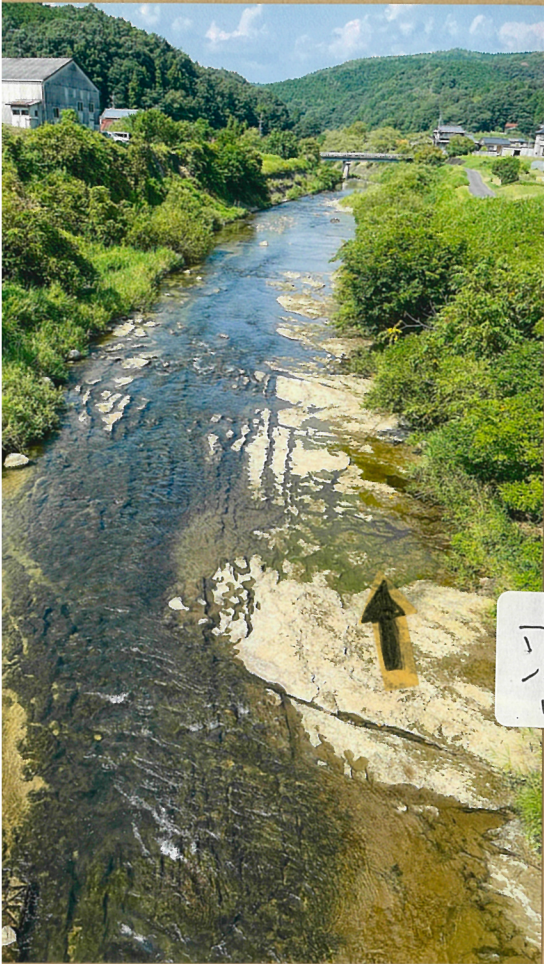
小里川



小里川合流







2  
明橋  
はびろはし

このあたりは水の流れがゆる  
るそうでした。  
川底は石が利でばなは岩の  
上を流れているかんじでした。

たりは大あな  
さんありました。  
いありそうで



3  
明橋かこ





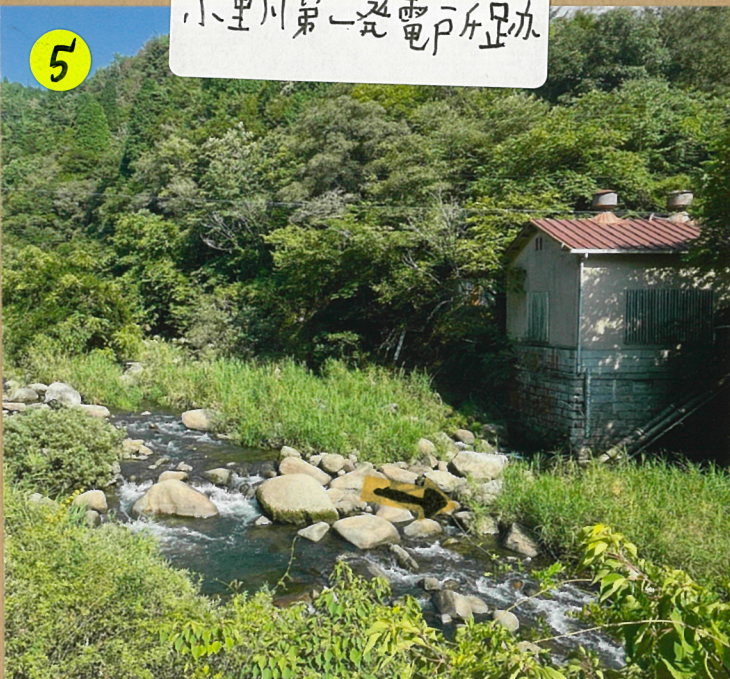
4

小里城大橋



5

小里川第一発電所足元



1922年(大正11年)に作られて  
1993年(平成5年)まで発電所として  
使われていたところです。



この先に小里川ダム  
があります。

5





小里川ダム上流

小里川第三発電所  
取水せき土堤跡



小里川第三発電所  
取水せき土堤跡



2023年12月つえり



小

里

川

ダ

ム



ダムの中幅

331.3m

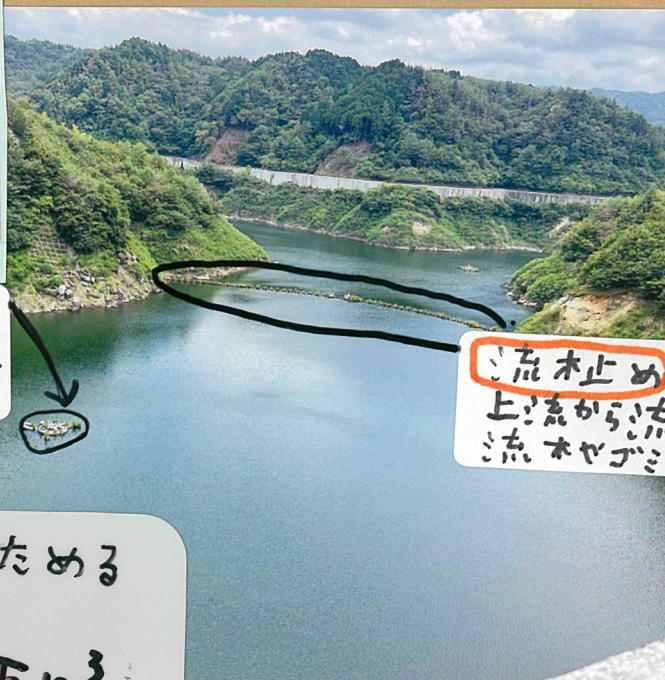
東海道新幹線の  
約13面分

小里川ダムは、庄内川(土岐川)の支流の小里川に建設されたダムです。



●小里川表層循環設備

ふんれでダム決りでのアオユの発生をふせぐ



流れ止め

上流から流れてくる  
流れ木やゴミを止める

ダムがためる  
水の量

1510万 $m^3$

ナゴヤドーム容積  
約12倍





ダムの高さ  
114m

|   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 計 | 画 | か | ら | 完 | 成 | ま | で |
| 2 | 5 | 年 | も | か | か | 、 | 2 |
| 1 | 1 | で | す | ご | く | 長 | い |
| 事 | で | 、 | 安 | 全 | を | 確 | 認 |
| し | な | か | ら | 作 | ら | れ | て |
| い | る | こ | と | か | 分 | か | り |
| ま | し | た | 。 |   |   |   |   |

## 小里川ダムができるまで

小里川ダムは、昭和54年(1979年)に調査がはじまり、平成16年(2004年)春に完成しました。



1979年～計画調査

ダムをつくる土地に適しているか調査します。



1993年

道路がダム湖にすむため、新しい道路を建設します。



1996年

山の木や土を取り除き、固い岩盤ができるまで掘ります。



1997年

これからコンクリートを流していきダムを造っていきます。



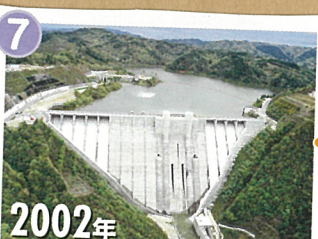
1998年

コンクリートの量が完成時の半分になりました。



2000年

3分の2ぐらいまでできてきました。



2002年

ダム本体は完成し、ダムの安全を確認するため、一度水をためます。



2004年完成

ダムに水をため、安全を確認してから完成です。



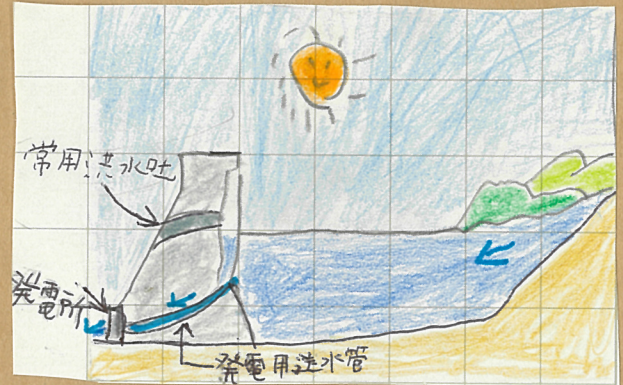
# 小里川ダムの役割

## ① 庄内川(土岐川)の水害を減らす

ダムの上流で大雨が降ると川の水量が増えます。そのため、下流の川があふれないように川の水を貯め、少しずつ水を流して水の量を調節します。

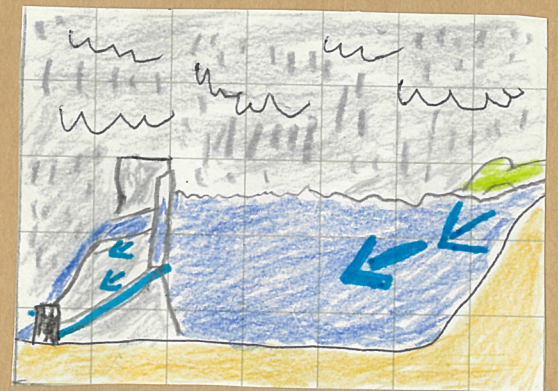
### 洪水の前

いつもは発電用の送水管を通り、下流に流れます。



### 洪水のとき

大雨の時はダム湖に水が貯まり常用洪水吐から流れ出します。さらに降るとダム湖に水がたまり、下流にすこしずつ水を流します。

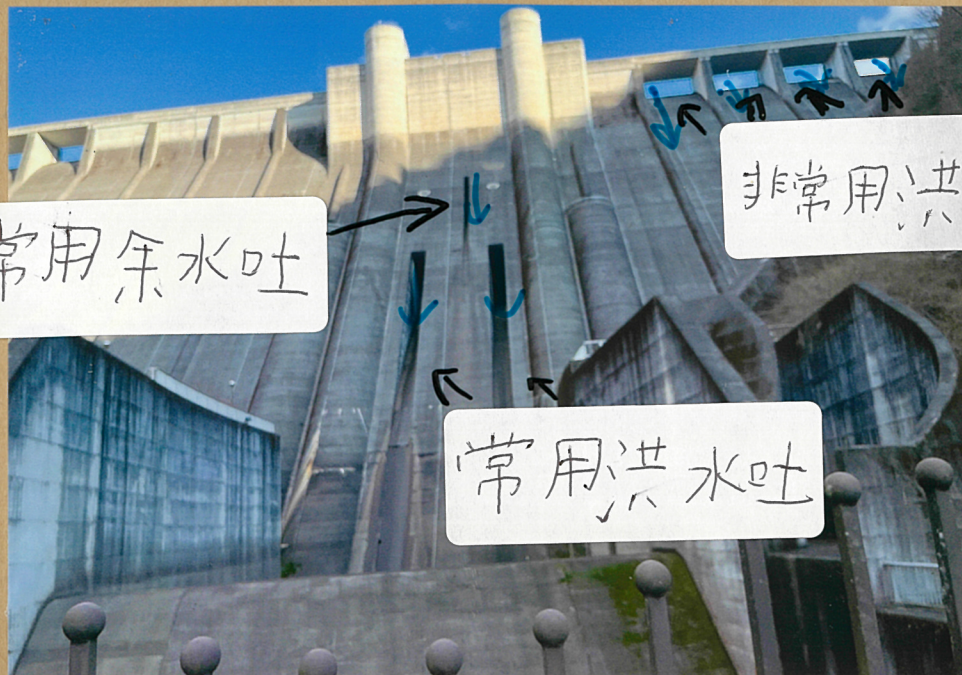


### 洪水の後

雨がやんだら、ダム湖の水位を①の通常の時の水位に徐々に戻します。







常用余水吐

非常用洪水吐

常用洪水吐

## ② 川の環境を守る

川の水が少なくなると川の生き物がすみにくくなり、てしまいます。そこで、いつでも川にちょうど良い水が流れるようにしています。

## ③ 電気をつくる

中部電力(株)の発電所で、最大出力1800kWの水力発電を行います。これは、一般家庭で約600世帯分の電力となります。

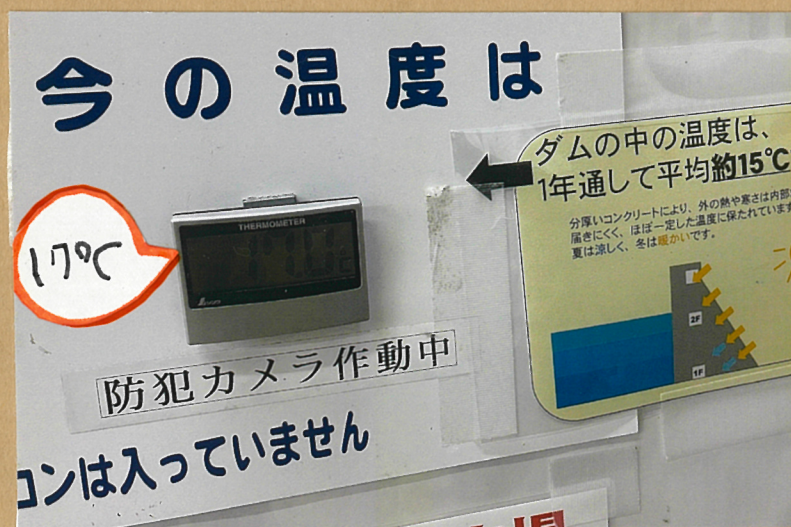
発電所





# ダムの中を見学したよ😊

見学用のエレベーターで1階まで  
行きました。1階は標高314m  
で壁の向こうはなるとダム湖!!!ダ  
ムは1年を通して平均約15℃だ  
そうです。見学した日は8月6日  
の午後2時25分、ダムの中の温度  
17.0℃でした。とてもすずしく  
て、とてもいい感じがしました。1  
階の通路には小里川ダムについて  
の展示がありました。下流側に出  
ることで下からダムが見え  
ます。ダムが大きくて、くりに  
ました。





2階にも行きました。2階は標高  
358、2mでゲート室や展望テ  
ラスがありました。2階の温度は  
22.7℃で1階よりは暑かったです。  
2階には展望テラスがあり、  
高くてとてもよかったです。

## 只今の温度は

22.7℃

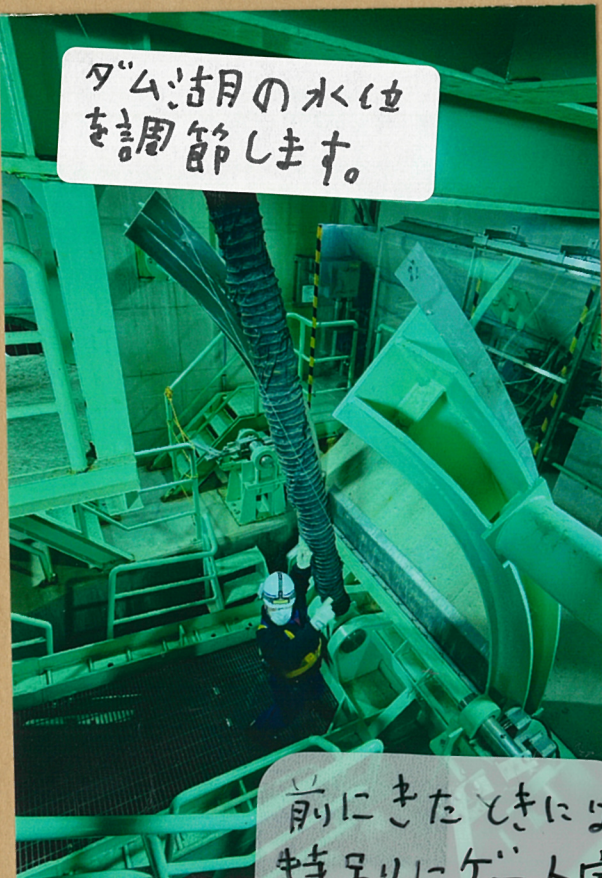


防犯カメラ作動中

エアコンは入っていません



ダムは月の水位  
を調節します。



前に来たときには  
特別にゲート室  
も見学しました。  
(2023年12月)





# 小里川ダム

FNP



Ver1.0 (2007.07)

## DAM-DATA

所在地：岐阜県恵那市、岐阜県瑞浪市  
河川名：庄内川水系小里川  
型式：重力式コンクリートダム  
ゲート：自由越流式×9門  
高圧ラジアルゲート×2門  
堤高・堤頂長：114m・331.3m  
総貯水容量：1,510万m<sup>3</sup>  
管理者：国土交通省  
本体着工/完成年：1982/2004年

詳しいデータはこちら <https://www.cbr.mlit.go.jp/shonai/>

### ランダム情報

ダム堤体内を自由に見学できる中部地方では唯一のダムです。堤体1Fはギャラリーになっておりダムの働きや役割、周辺の自然・文化などの情報を展示しています。またダム湖周辺の整備を地域とともに計画しました。



### こだわりの技術

- 清水バイパス：ダム湖内にバイパス管を設置し、ダム湖内の水が濁っている時に上流のきれいな水を流します。
- 連続繊維補強土工法：堤体両側の長大法面を周辺環境に配慮し、緑化のため人工表土層に中低木を植栽して緑を復元しました。

## 小里川ダム

### 取組情報

多目的ダムとして、洪水調節を行う防災操作や河川環境保全のための流量確保、並びに貯留水を利用した発電を行っています。



### 期待する効果

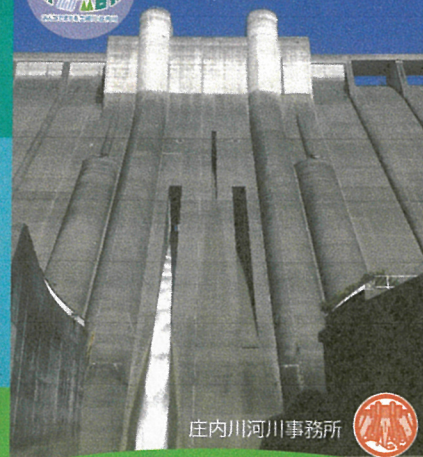
洪水時に小里川ダムは洪水貯留を行うことで、下流の増水を緩和しています。これにより、東濃地域、尾張地域の被害を減らしています。

流域治水 庄内川河川事務所HP



土岐川・庄内川 流域治水カードVer1.0

© 土岐川・庄内川流域治水協議会



庄内川河川事務所



## 小里川ダム

### 取組への思い

小里川ダムは令和5年度末に完成20年を迎え、地域に開かれたダムに指定されています。

管理開始  
平成十六年四月

# 小里川大堰

防災減災

20th Anniversary



## 小里川ダム



一級河川庄内川の支流である小里川に建設された国土交通省直轄管理ダムで、洪水調節・河川環境維持・発電などを目的としたダムです。  
令和6年3月に完成20周年を迎える小里川ダムは、長年にわたり庄内川流域の安全・安心を支えています。



所在地：岐阜県恵那市、岐阜県瑞浪市  
河川名：庄内川水系小里川  
型式：重力式コンクリートダム  
ゲート：自由越流式×9門  
高圧ラジアルゲート×2門  
堤高・堤頂長：114m・331.3m  
総貯水容量：1,510万m<sup>3</sup>  
管理者：国土交通省  
本体施工：1982年  
完成年：2004年





分水嶺とは雨水がこたなる水系に分かれる場所。このあたりで庄内川と木曽川に分かれます。

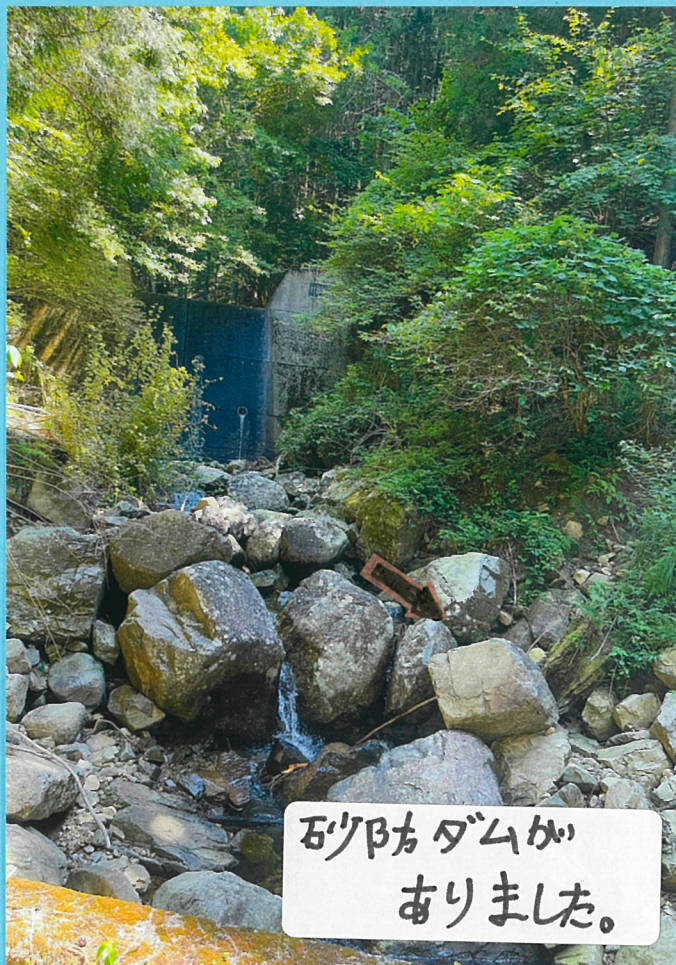
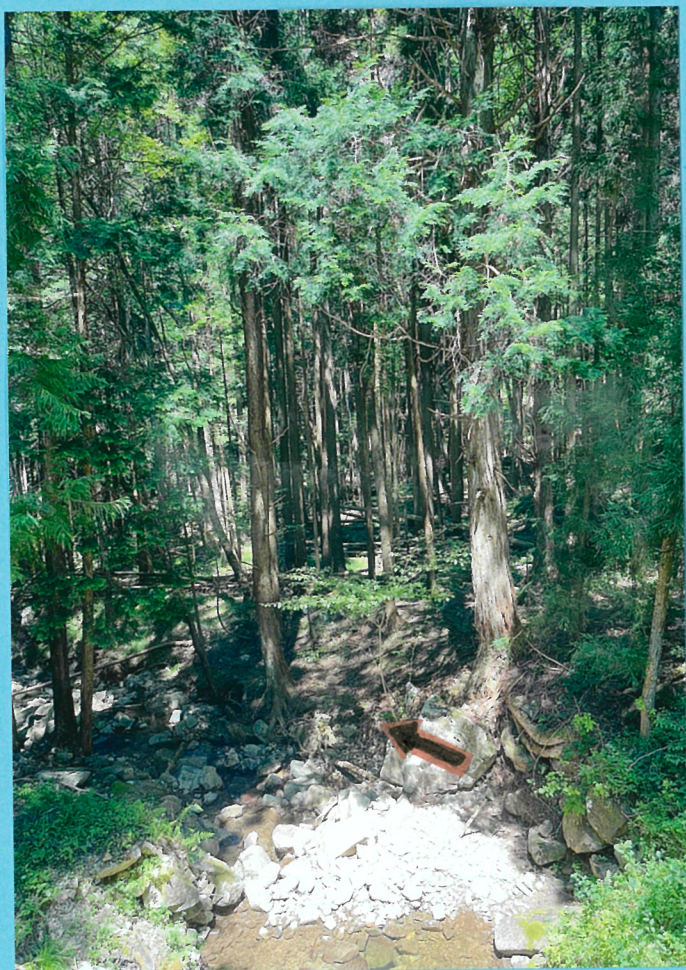




3

# 土山支リ源流地帯

山の中に入り、道路各の幅もせまくな  
 ちて、周りは木にかこまれています。  
 川の水もさらに少なくなってきた感じ  
 がありました。  
 大きな石がゴロゴロしていました。



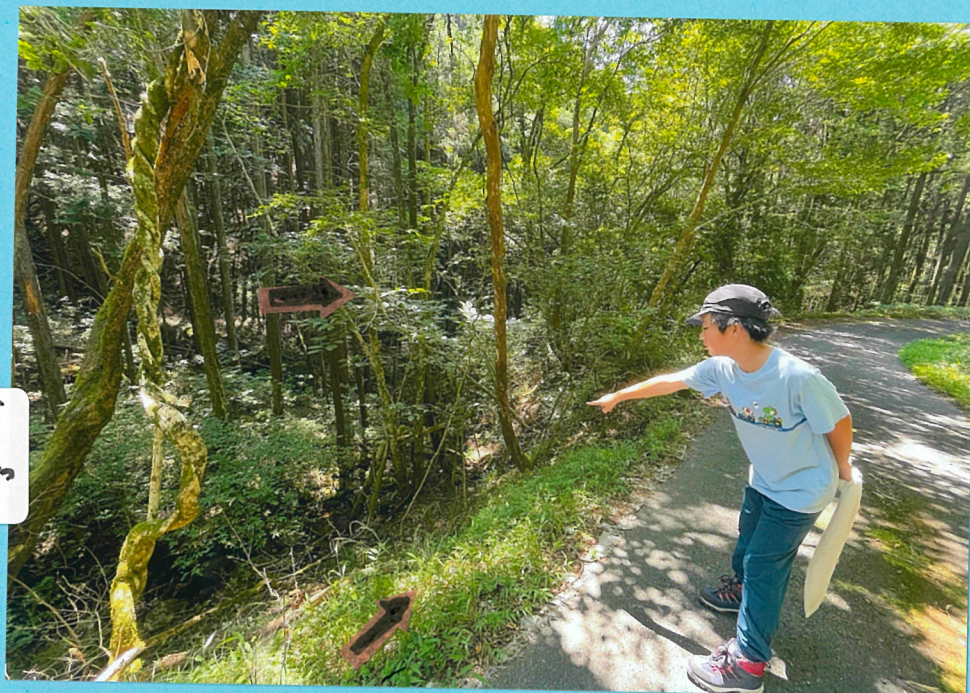
石ツボ方ダムか  
 ありました。

土山支リ・庄内川  
 源流地帯の看板





小さな川がいろいろな  
所にあつてそれがあつま  
り流れていきます。



小さな川がちょろちょろ  
流れていました。



地面から水がしみで  
ていました。



川はどうや、てできるの？

[illegible]



# 石の違い

土岐川源流付近



大きくてがら  
いた石が多  
かった

中沢川合流付近



いろんな大きさの石  
があって角は丸  
かった

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 川 | の | 上 | 流 | で | 角 | ば | 、 | た | 石 | も | い | に | 流 | さ |
| れ | る | 間 | に | ぶ | つ | か | 、 | て | 角 | か | け | ず | ら | れ |
| た | り | あ | れ | た | り | し | て | 、 | 小 | さ | く | 丸 | く | な |
| こ | り | ま | す | 。 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |

「教育出版 おもしろ実験・工作 川原の石が丸くなる様子」より [kyoiku-shuppan.co.jp](http://kyoiku-shuppan.co.jp)



# 土岐川をめぐって気付いたこと

- ・ 川①の幅が下流は広くて、上流に行くとほどこましくなっていて、な！
- ・ 街①の中は川①の流れがゆるやかなたけど、多治見と土岐の間①の山の中は流れが早くてカーブが多かった！！
- ・ ポンプ場や観測所がいろいろな所にあって水害から街を守っている！！
- ・ ダムも水を減らす以外にも、川①の環境を守ったり、電気を作ったりして色々な役割をはたしていることがわかった。

|        |        |   |     |
|--------|--------|---|-----|
|        | 上流     | → | 下流  |
| 川①の幅   | せまい    | → | 広い  |
| 石①の大きさ | 大きい    | → | 小さい |
| 石①の形   | 角ばっている | → | 丸い  |